



## 第57回総会

平成27年5月14日、千葉市ハーモニープラザ多目的ホールにおいて、第57回千葉市肢体不自由児者父母の会総会が開かれました。

中島会長の挨拶に続き、千葉市保健福祉局高齢障害部長、大木三雄様はじめご来賓の方々にご祝辞をいただきました。

次に今年成人を迎えられた猪熊藍希さんに記念品が贈呈されました。

ありがとうございます。私も社会福祉法人春陽会が開設されてから今年で15年目を迎えます。開設に当たっては、貴父母の会の先輩の方々が、親亡き後も愛する家族が安心して暮らしていけるような施設作り



春陽会 理事長  
白井 日出男

ごあいさつ

日頃より私もディアフレンズ美浜に温かいご指導を賜り、



提案され、すべて承認されました。今年度も総会が無事終了し、新たな年度がスタートしました。

平成26年度事業報告、収支決算報告ならびに会計監査報告、第2号議案として平成27年度事業計画案、予算案、第3号議案として役員改選案が

### 第126号

千葉市肢体不自由児者父母の会  
会長 中島 哲男  
編集人 父母の会広報部  
千葉市美浜区磯辺2-21-1  
TEL・FAX 043(303)0582  
fubonokai@ia4.itkeeper.ne.jp



ごあいさつ

会長 中島 哲男

会員の皆様には、日頃より本会の運営に多大のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の四月より、障害者総合支援法

が施行され、ケアホーム、グループホームの一元化、重度訪問介護の対象拡大などがスタートしました。国際面からも、1月20日の国会で障害者権利条約が批准され、2月19日発効されました。このように、肢体不自由児者を取りまく環境や福祉制度は、著しく変化しております。

肢体不自由児者とその家族が居住している地域で、安心・安全に心豊かに暮らしていくためには、1・療育、2・教育、3・就労、4・生活、5・医療の各ライフステージ毎に制度が十分に機能しているかを検証し、あらゆる機

を指して心を一にしてご努力された成果として現在の磯辺に開設されました。私たち職員は、その貴いお気持ちをお大切にしながら日々の介護を致しております。

施設運営も順調に行われてきました。が、施設入所者は34名に過ぎず、父母の会会員の中からは、新たな施設開設の要望の声がかかるようになり、当面要望の強かった生活介護施設開設を目指して努力した結果、一昨年、生活介護施設ディアフレンズ大宮の開設

会を利用して話し合う場を作って、関係する行政機関と話し合いをもつて、親の希望が満たされるよう努めていくことが肝要です。

今後とも全肢連、県肢連と連絡を密にして、障害児者が地域で安心・安全な社会生活ができる環境づくりに努めてまいります。

本年4月、社会福祉法人「春陽会」のご尽力により、グループホーム「春陽苑」が若葉区大宮に開所しました。会員の皆様のご要望を承りながら第2、第3のグループホームの立ち上げに力をつくして参りたいと存じます。おわりに、本年も会員の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

を成し遂げることが出来ました。

ディアフレンズ美浜、大宮の運営で特にありがたかったのは、地元住民の方々の温かいご支援、ご協力でした。大宮におけるグループホーム春陽苑の開設は、地元の皆さんとの話し合いの中から生まれてきた事業でした。

今後、貴父母の会の皆さまの温かいご支援を頂きながら更により良き施設運営に努めて参りたいと存じますので、宜しくお願い申し上げます。



## 育・成・旅・行

房総方面へ

3月4日、厚生部主催の育成旅行で9組21名が、たいよう号にて房総に向けて出発しました。高速道路に乗り一時間ほどで昼食場所に到着です。淑徳大学の学生ボランティアさん達も同じテーブルに着き、料理を囲んで楽しい会話に花が咲きました。再びバスに乗り込みあつという間にいちご狩り。食事を済ませたばかりなのにデザートは別腹。近所のスーパールでは見かける



2015/03/04



も心も満足し帰途に着きました。今回の旅行を支えて下さった皆様方、たいよう号の運転手さん達、本当にありがとうございました。(浅野)

## 参加者の感想

厚生部の企画で、3月4日に館山方面に日帰りで行き、いちご狩りに行ってきました。天気にも恵まれ、やさしいボランティアの学生さんにもお世話をしてもらい、愛実もニコニコと笑顔の絶えない一日となりました。お昼はフェリー乗場の近くの海見えるレストランで海鮮の定食を頂き、皆で記念撮影。海もきれいで、とても気持ち良かったです。その後車イスのままとれるイチゴ園でいちごをたくさん食べました。三種類のいちごが食べ比べでき、中でも白っぽい品種のいちごはめずらしく、きつと買ったら高そうなので得した気分でした。役員の皆さん、ボランティアの学生さん本当にご苦労さまでした。楽しかったです。(山口)

## 父母の会説明会

6月22日、桜が丘特別支援学校で説明会を行い、保護者14名の出席がありました。始めに友野副会長より父母の会の概要について、田中・菊池両副会長から各部の活動とその他の事業について説明の後、自己紹介とわからないことをお話ししてもらう形で進みました。

小学部1年生の保護者からは、子どもの体調が心配で施設の利用は消極的だというお話や、小学部高学年の保護者からは、進行性の難病を発症し医療的ケアが必要で、対応してもらえない施設の情報が全くわからず不安だというお話がありました。中学部の保護者からは、卒業後を考えて子どもに合った施設利用の現状の話や、説明会に来た役員の方々からは経験談やアドバースのお話もあり、参加者は熱心に聞いていました。説明会の後に皆さんから入会申込があり、活気ある会となりました。



(近藤)

## 夏期支援

◇7月29日(水)

○フォレストサウンドによる音楽療法  
音楽に合わせてリラックスしながら楽しいひとときを過ごします。

◇8月25日(火)

○スポーツレクリエーション  
千葉県障害者スポーツセンターで講師をされている穴倉先生をお招きして、学生ボランティアさんと一緒に運動やゲームをしながら楽しく身体を動かします。

両日とも

時間 10時30分～12時  
場所 ハーモニープラザ多目的ホール

## プール事業参加者募集

親子でハーモニープラザのプールに入り緊張を緩め、ゲームや体操を楽しみながら水と親しんでいます。また障害児者の水泳指導に携わる「ゆめけん」による講習会を年3回実施、充実したプール活動になっております。ぜひご参加ください。

日時 毎月第3日曜日

13時30分～15時30分

「ゆめけん」の指導

6月21日 8月16日

10月18日

申込み先

父母の会事務所(303)0582





## ハンドアーチェリーをご存知ですか？

ハンドアーチェリーとは  
ボード(的)に針のついて  
いないピンを当て、得点を  
競う新しいレクリエーショ  
ンスポーツです。

ボードはダーツに似てい  
て、真ん中から順番に10点、  
9点、8点、1点となって  
おり、ピンが当たると音が  
出て点数が掲示されます。  
枠外に当たった場合は0点  
になります。

右手で5回、左手で5回  
の合計10回ピンを投げ、そ  
の合計得点を競います。点  
数が同点の場合には、右手  
5回の合計点と左手5回の  
合計点の差が少ない人が勝  
ちになります。

ピンの先は磁石になって  
おり、児童から高齢者、障  
害者まで安全に安心して楽  
しめるように配慮されてい  
ます。

また、  
競技対象  
者の身体  
状況によ  
って、投  
げる距離  
や姿勢、ボ  
ードの高さ  
なども自由  
に設定する  
こともでき  
ます。



先が磁石になったピン。  
人差し指、中指、親指で  
つまむように持ちます。

投げることが難しい方用に補助具も  
あり、軽く触れるだけでピンが飛ばせ  
るように工夫されています。

このように、ハンドアーチェリーは  
障害者や高齢者のレクリエーションや  
リハビリテーションの一環、集中力の  
向上や健康増進の一助ともなっており、  
全国肢体不自由児者父母の会連合会では  
普及活動を推進しています。

千葉市肢体不自由児者父母の会でも、  
10月3日(土)桜が丘特別支援学校の  
体育館において、ハンドアーチェリー  
大会を開催する予定です。

子どもから大人まで一緒に楽しめる  
ハンドアーチェリーを是非体験してみ  
てください。

(詳細は後日お知らせします。)



軽いタッチで飛ばすことが  
できる補助具

## グループホーム 「春陽苑」開所



### □ お知らせ □

平成27年度からは、全ての障害福祉  
サービス等の支給決定にあたり、サー  
ビス等利用計画の提出を求められるこ  
ととされていますが、27年3月末にお  
いて計画相談支援等の対象になってい  
ない方については、平成27年度に限り  
暫定的な措置として、「利用プラン」(セ  
ルフプラン)により対応することにな  
りました。

セルフプランの対象者は、主に各福  
祉サービスが基本量内の方となります。  
更新約1ヶ月前に各区役所より案  
内と利用プラン案のシートが送られま  
す。シートの記入に不安のある方は、  
窓口で相談しながら行うことをお勧め  
します。

### □ これからの予定 □

#### 千葉市障害者福祉大会

日時…12月5日(土)

場所…ハーモニープラザ多目的ホール  
講演…森田 正光氏(気象予報士)

人気お天気キャスター森田さん  
のお天気裏話が聞けるかも…

#### クリスマス会

日時…12月19日(土)

場所…ハーモニープラザ多目的ホール  
その他、施設見学、親子の育成旅行、  
保護者の親睦を深める行事を計画して  
おります。

詳細は別途お知らせいたします。た  
くさんのご参加をお待ちしています。

平成27年4月1日より、共同生  
活援助施設としてスタートしまし  
た。  
それぞれの方の家庭生活の場と  
なり、楽しく過ごされているそう  
です。



活動報告

5月11日 すずらん会バザー  
5月14日 第57回総会  
6月22日 学校説明会(桜が丘)  
7月11日 関プロ茨城大会

総務会 4月6日・7月6日  
理事会 4月13日・6月8日  
7月13日

平成27年度父母の会運営役割

会 長 中島 哲男  
副会長 友野 ルル・田中扶美子・菊池 恵美・西長 和子  
監 事 草刈由美子・増田みすず

| 部名           | 部 員 名                                   | 活 動 内 容                                        |
|--------------|-----------------------------------------|------------------------------------------------|
| 総務部          | 会長 副会長<br>部長 副部長                        | ・ 理事会及び総会の運営<br>・ 事業の企画立案                      |
| 研修部<br>(5名)  | ◎西長 和子 富井るり子<br>○山中 雅美 小金澤さとみ<br>○長谷川美幸 | ・ 子ども達の進路確保及び<br>福祉向上のための調査・研究<br>・ 施設見学・講演会 他 |
| 広報部<br>(4名)  | ◎橋本美保子 大村 千佳<br>○近藤 美紀 箱石由美子            | ・ 会報「のびる」の発行<br>3回/年間<br>・ 「父母の会だより」の発行(随時)    |
| 厚生部<br>(4名)  | ◎浅野真由美 栗飯原礼子<br>○大坂 光世 栗原美由紀            | ・ 会員相互の親睦と交流を図る<br>ための行事の企画実施<br>・ 育成旅行        |
| 行事部<br>(5名)  | ◎田中扶美子 平子 愛子<br>○池上 玲子 野田 純子<br>有田 克子   | ・ クリスマス会<br>・ 夏期休暇支援                           |
| ◎印 部長 ○印 副部長 |                                         |                                                |

ウィンズめーる



アロマの世界

若林 敦子

アロマと初めて出会ったのは5年前。ハードな生活に、体全体に行く中でアロママッサージを受けたのがきっかけだった。マッサージと共に優しい香りが心をほっとさせ、

癒してくれた。

その後すぐに、アロマの勉強を始めた。テキスト片手に香りを嗅いでいく。初めて知る香りたちにとってもワクワクした。ギリシャの女神から与えられたとされるスイートマージョラムは、スパイシーな香り。お酒のジンに似たジュニパーベリーは頭をスッキリさせ、集中力を高めてくれるとされている。一番好きな香りは、シソ科の葉から抽出されるパチュリ。墨汁のようなスモーキーで落ち着いた香り。100%ピュアな精油は一瞬にして心地良い世界へと誘ってくれる。

車酔いしそうならペパーミントを。喉が痛い時にはティーツリーをマスクに少し垂らして。元氣を出したい時にはオレングスイート。バスタイムには、デトックス作用があるとされるゼラニウムにラベンダーをプラスして皮膚からも精油を浸透させる。大好きな香りに包まれながらのバスタイム。疲れた体がほぐれていく。

さて、今日はどの香りと共に過ごすか。(桜が丘特別支援学校 教諭)

父母の会事務所

月曜日・水曜日・金曜日  
(年末年始・祭日を除く)

10時～3時まで事務所を開いています。

お気軽にお立ち寄りください。

計報

押本 敬司さん

マツエさん

(誠さん父・母)

山中 静子さん

(亜希子さん母)

中原 戀実子さん

(敬子さん・典恵さん母)

ご冥福をお祈りいたします。

あとがき

ふとしたきっかけから近年手ぬぐいを愛用しています。ハンカチよりたっぷりふけて使いやすい！

切りっぱなしの両端：昔は旅の途中、けがをしたら包帯の代わりに、鼻緒が切れたら鼻緒の代わりに、すぐに端からびつと裂いて使ったのだとか。そして縫っていないのでさっと乾いて衛生的でもあったそう。

そんな先人の知恵に感動しつつ、現代風の柄も楽しみながら、いざとなったらびつと裂ける切りっぱなしのほつれも愛おしく(いざって現代ではどんな時なのか...) 毎日バッグに忍ばせております。

これからいよいよ本番の暑い夏には、小さな保冷剤をくるくる巻いて首にしぼるのにも便利です。

皆様もどうぞ暑さ対策は万全に、体調に気をつけてお過ごしください。

(千)